

病名	何日間／いつまで休むか	治癒届出書の要
インフルエンザ	発症翌日～最低5日間 かつ 解熱翌日～3日	要
おたふくかぜ	耳下腺の腫れがなくなるまで	要
風疹 (3日はしか)	発疹が消失するまで	要
水ぼうそう	すべての発疹がかさぶたになるまで	要
プール熱 (咽頭結膜熱)	主要な症状がなくなってから2日	要
はやりめ (流行性角結膜炎)	結膜炎の症状がなくなるまで	要
大腸菌感染症 (O157, O26, O111)	症状が治まり、抗菌薬による治療が終了し、48時間 をあけて連続2回の検便が陰性になるまで	要
手足口病	発熱がおさまり、口腔内の水泡・潰瘍がなくなり、 普段の食事がとれるようになるまで	要
リンゴ病 (伝染性紅斑)	全身状態がよくなるまで	要
溶連菌感染症	抗菌薬を内服後、24～48時間経過するまで	要
ウイルス性胃腸炎 (ノロ、ロタ、アデノウイルス 等)	嘔吐、下痢などの症状が治まり、普段の食事が とれるようになるまで	要
マイコプラズマ肺炎 (うつる肺炎)	発熱や激しい咳が治まるまで	要
突発性発疹	解熱し機嫌がよく、全身状態がよくなるまで	要
ヘルパンギーナ	発熱や口腔内の水泡、潰瘍がなく、普段の食事が とれるようになるまで	要
带状疱疹	すべての発疹がかさぶたになるまで	要
RSウイルス感染症	呼吸器症状がなくなり、全身状態がよくなるまで	要
乳児嘔吐下痢症	嘔吐下痢の症状がなくなるまで	不要
とびひ (伝染性膿化疹)	2～3日 (皮疹が乾燥するか、湿潤部位がガーゼ等で覆 える程度のものになるまで)	不要
水いぼ (伝染性軟属腫)	医師による登園許可ができるまで (かきこわし傷から滲出液が出ているときは、ガーゼ 等で覆うこと)	不要
ヘルペス口内炎	発熱がなく、よだれが止まり、普段の食事ができ るようになるまで	不要
ウイルス性肝炎	A型: 肝機能が正常になるまで B、C型急性: 症状がなくなり全身症状がよくなるまで 慢性の場合は制限なし	不要
頭ジラミ	駆除を開始すれば登園可能	不要